

# 酸京★ニュースレター

2023年8月号

## メール版デザインをリニューアル!

このニュースレターの「メール版」はご覧いただけましたか？  
本号の内容は2023年7月18日(火)7:50に配信しております。  
メール版が届いていない場合、こちらからご登録いただくか、  
迷惑メールボックスをご確認ください。



メール版のご登録は  
こちらから

## 一人一人を発展させるミーティング

代表取締役 小峰 聖

6月27日、第46期経営計画発表会を開催しました。

発表会では、関わる全ての人の発展を目指し、来賓9名をお招きし、**当社が達成したい目標と計画を、社員およびステークホルダーの皆様と共有する時間**となりました。

このような形で開催するのは今回が3回目、来賓の方々からは「社長のお人柄・会社に対する思いが詰まった素晴らしい会」、「質の濃い、また思いの溢れる発表会」といったご感想をいただき、嬉しいかぎりです。

また、今回から社員も新年度に向けての目標を発表する機会を作れたのはよかったことで、名実ともに**一人一人が発展できる会社に向かっていきたい**と思う次第です。



### 1分間アンケートのお願い

Q：ニュースレターの内容は面白かったですか？

Q：リニューアル第一弾として今号のメール版はいかがですか？

Q：HPからニュースレターをダウンロードできることをご存じでしたか？

質問は3つ。サクッとご協力いただけると嬉しいです。

抽選で5名の方に  
プレゼント →

ご回答は8/10(木)まで



# 特殊効果演出についてよくいただく質問

**Q** 野外イベントで見せ場を創る特殊効果演出とは？

**A** 野外において最適の演出と見せ方をご紹介します。

屋内と違い、野外には「天井」がないことから、野外イベントでの特殊効果演出で最も映えるのは「炎」や「花火」。高さを気にせずダイナミックで見栄えのする演出が人気です。

ステージがあり、演奏が入るイベントであれば、**1) フレームマシン、2) ラインバーナー、3) PYRO (花火)**といった機材を使った演出がおすすめ。

フレームマシンでは瞬間的に炎が立ち上がりワクワク感を高め、ラインバーナーなら、メラメラと燃える炎で幻想的な世界観を演出することができます。

また、PYROは、30~40mの高さまで打ち上がる花火（小型煙火）なので、イベントのフィナーレに。



見せ方としては、小さく始めて大きく締めるのが王道。1) と2) を使って炎の演出をしつつ、最後に3) の花火で締めくくることがおすすめです。

加えて、観客の視界や視線を考えて、バランスの良い機材配置をすることも重要です。

注意点としては、**降雨と風の影響を考慮に入れる**必要があります、仕込みの段階で雨が降っていないことが条件となります。多少の風は問題ありません。また、**敷地所有者の許可**は当然必要となります。

詳細につきましては、お気軽にお尋ねください。

当社へのお問合せは右のQRコードから ▶



## メール版デザインをリニューアルします！

新時代の情報発信のテーマは「読みやすさ」

そこで、メールを開けたらすぐに読んでいただけるよう、

**メール版の形式とデザインを一新します。**

今号のメール版では、リニューアル第一弾として、ワンクリックでメールの中身が読めるよう、形式を変更してみました。読みやすくなっているでしょうか？読者のあなたのご意見も伺いながら、誌面デザインもブラッシュアップしていきたいと考えております。

ぜひ、**アンケートでご意見ご感想をお寄せください！**

お待ちしております。



発行: 有限会社 酸京クラウド

SPECIAL EFFECTS **SANKYO** CLOUD

〒143-0013 東京都大田区大森南3-19-12 酸京ビル

TEL: 03-3745-3773 10:00 - 18:00 (Mon to Fri)

FAX: 03-3745-4133 24hrs

E-mail: info@sankyocloud.co.jp

ニュースレターの  
配信・配送の停止を  
ご希望の場合はこちら



©2023 有限会社酸京クラウド